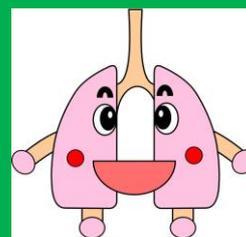


## 多摩府中保健所感染症週報

平成30年第41週(10月8日~10月14日)



肺えもん

## 今週の傾向

- ★定点報告数が明らかに増加している疾患はありません。
- ★定数報告疾患では、風しんの発生報告数が増加しています。
- ★引き続き、手洗い・咳エチケットを行い、飛沫感染や接触感染を予防しましょう。

## ● 定点把握対象疾患・定点医療機関当たりの報告数

定点	疾患名	多摩府中保健所管内		東京都内	
		第40週	第41週	第40週	第41週
インフルエンザ	インフルエンザ	0.10	0.03	0.24	0.10
小児科	RSウイルス感染症	0.68	0.65	1.30	0.95
	咽頭結膜熱	0.26	0.05	0.21	0.18
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.79	1.10	1.57	1.42
	感染性胃腸炎	3.32	2.85	4.14	3.65
	水痘	-	0.05	0.22	0.30
	手足口病	2.53	1.00	1.87	1.38
	伝染性紅斑	1.21	0.95	1.31	0.92
	突発性発しん	0.37	0.70	0.52	0.38
	ヘルパンギーナ	1.79	0.90	0.65	0.45
	流行性耳下腺炎	0.26	0.05	0.12	0.06
	不明発しん症	0.32	0.95	0.13	0.17
	川崎病	-	-	0.01	0.01
眼科	急性出血性結膜炎	-	-	-	0.03
	流行性角結膜炎	-	0.67	0.66	0.66
基幹	細菌性髄膜炎	-	-	-	-
	無菌性髄膜炎	-	0.33	-	0.08
	マイコプラズマ肺炎	-	0.33	0.16	0.28
	クラミジア肺炎(オウム病除く)	-	-	-	-
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	-
	インフルエンザ(入院)	-	-	-	-

※平成30年1月第1週より百日咳が定点把握対象疾患から全数把握疾患に変更されました。

## 今週の状況

●今週は、定点報告数は大きな変化はありません。

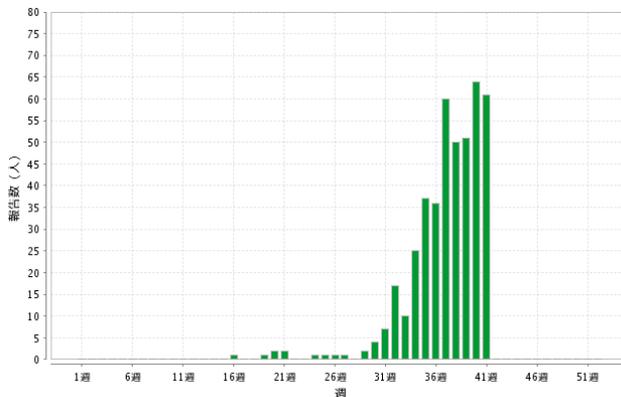
～この時期のトピックス（風しん、インフルエンザ）についてお知らせします～

### ●風しんの報告数が増加しています

風しん報告数は増加しており、東京都内で第41週（10/14）までに累計434人報告がありました。30代～50代のワクチン接種歴のない男性に発生が多くみられています。

風しん罹患歴がない、またはワクチン接種歴が1回もない人、抗体検査で免疫のない人はワクチン接種を検討して下さい。

東京都 受理週別報告数推移（2018年）



### ●インフルエンザを予防しましょう

インフルエンザとは、インフルエンザウイルスによる呼吸器感染症です。例年、12月頃から流行が始まり、1月後半～2月初めにピークを迎え、3月頃には流行が終わります。



#### ➤ ワクチンの接種

例年10月頃から接種を開始しますが、効果は接種した2週間から5ヶ月程度と考えられています。早めに受けるようにしましょう。

#### ➤ 飛沫感染対策

咳エチケット、マスク、手洗いで感染を予防しましょう



### ●東京都のインフルエンザ情報はこちらから

東京都健康安全研究センターでは、インフルエンザシーズンの開始となる第36週から、毎週金曜日に「東京都インフルエンザ情報」として、インフルエンザに関する情報を発信しています。

<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/flu/>

※東京都感染症情報センター「WEB 感染症発生動向調査」を基に作成しています。

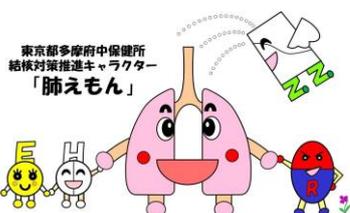
※定点把握対象疾患とは？：発生動向の把握が必要なもののうち、患者数が多数で、全数を把握する必要のないものです。感染症法第14条により、都道府県は「指定届出機関（定点医療機関）」を指定し、指定届出機関は、対象疾患について患者の発生状況を届け出ることになっています。

参考）指定届出機関（定点医療機関）

インフルエンザ定点：管内33機関（都内419） 小児科定点：管内21医療機関（都内262）

眼科定点：管内3機関（都内39）

基幹定点：管内3医療機関（都内25）



多摩府中保健所 保健対策課 感染症対策担当

TEL：042（362）2334（代表）

検索 多摩府中 感染症週報